

メンバーシップ研修

—信頼される チームの一員として—

2026.8.6,8.7

新卒者がメンバーシップ研修を受講しました。チームメンバーとしての行動で印象に残ったことを発表し、適切な行動について考えました。部署毎の看護の特徴やチーム体制の違いを共有しながら、活発に意見交換していました。



グループワークで話し合った内容は、模造紙にまとめました。「今の自分たちに必要なこと」だけではなく、「今の自分たちにできていること」にも目を向け、話し合った内容が伝わるよう、工夫しながら整理していました。



全体会では、各グループの学びを発表しました。「報告・連絡・相談を大事にする」「患者が普段と違うことに気付くことが大切」など、事例から多くの学びを得ていました。



研修者からは、「同期が自分と同じような状況や気持ちだとわかり、安心した」「今日考えた実践を明日からやってみようと思った」といった声が聞かれました。